

第30回田無病院市民講座開催のお知らせ

テーマ 老いても歩き続けるためのポイント
～運動だけでなく、姿勢の改善も重要です～

講師 田無病院リハビリテーション科
理学療法士 菅原 壮平

日時 2020年3月14日(土) 14:30～16:00
※開場 14:00～

場所 田無病院 外来棟 1階

電話 042-461-7225 または 042-461-5385
医療福祉連携部



泌尿器科外来 月曜午前診療を開始しました

泌尿器科では、前立腺肥大症や過活動膀胱を含めた排尿障害に対して診断・治療を行います。

泌尿器科領域のがん(前立腺がん・膀胱がん・腎がんなど)に関しては、画像検査(CT・MRI・超音波検査)による適切な診断を行い、手術や放射線治療が必要な場合は、専門病院をご紹介します。また、治療法選択におけるセカンドオピニオンも受け付けておりますので、ご相談ください。

泌尿器科 外来担当医師表

	月	火	水	木	金
午前	矢木				
午後		吉岡 (第2・4週) 新井 (第1・3・5週)	小津		中神

受付時間: 午前 8:30 から
診療時間: 午前 9:00～11:30
午後 14:00～15:30 (金曜のみ 16:00)

グリーンレター

～Green Letter～

老いても足であるくまち 老いても口からたべるまち 西東京

Jan
2020
初春号
Vol.46

新年のご挨拶

日頃より田無病院や関連施設へのご理解とご協力をいただき、心よりお礼を申し上げます。今後も地域密着・地域貢献をメインテーマに、地域のみなさまが安心して生活できるよう、より充実した医療と介護の提供に努めてまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、当院の歴史に関して申し上げますと、戦闘機「隼」でご存じの方もおいでになるかも知れませんが、旧中島航空機製作所の子会社で、現在住友重機械工業がある場所を中心に東西南北に広がっていた中島航空金属製作所(主にエンジン製造)の附属病院であったのを、終戦当時に院長を務めていた初代理事長の宮田重雄が買い取り病院を継続いたしました。爾来、75年(医療法人にしてからは67年)、当初結核病院だったのをひばりヶ丘団地の誕生に合わせて一般病院に変換し、種々の機能や附属施設を付け加えながら現在に至っております。

医療機関にとって厳しい時代が続いております。当院も御多分に洩れず厳しい状況にあります。ただ最近では好転化の兆しも見え始め、明るい陽射しも見えつつあります。行政や金融機関、関連諸企業のご協力を得ながら、従業員一同力を合わせ「総力戦」で臨んでいき、ご利用いただく地域のみなさまの為になる医療福祉を目指していく所存であります。

この新しい年がより良き年になるよう心からお祈りしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



医療法人財団緑秀会
理事長 宮田 浩

医療法人財団 緑秀会



田無病院
〒188-0002
東京都西東京市緑町 3-6-1
TEL.042-461-2682

介護老人保健施設
エバグリーン田無
TEL.042-461-7200

田無訪問看護ステーション
TEL.042-461-7722

田無居宅介護支援事業所
TEL.042-461-7981

緑町地域包括支援センター(西東京市委託事業)
TEL.042-461-7081

西東京市在宅療養連携支援センター
にしのみ
〒202-8555
東京都西東京市中町 1-5-1
(西東京市保谷保健福祉総合センター1階)
TEL.042-464-1311(市役所代表)内線:2831
TEL.042-438-4122(直通)



小規模多機能型居宅介護
みどりの樹
〒202-0012
東京都西東京市東町 2-2-6
TEL.042-439-9311

グループホーム
みどりの樹
TEL.042-439-9315



サービス付き高齢者向け住宅
みどりの樹 清瀬
〒204-0011
東京都清瀬市清戸 709-17
TEL.042-494-6161

社会福祉法人 緑秀会



特別養護老人ホーム
グリーンロード
〒188-0004
東京都西東京市西原町 2-2-11
TEL.042-467-7736

田無病院 基本理念と基本方針

基本理念

「楽しく生き、幸せに死ねる」地域医療と介護を目指します。

老いても足であるくまち

老いても口からたべるまち 西東京

You can walk, you can eat, forever! West-Tokyo

基本方針

- ① 急性期、慢性期、在宅を繋ぐ医療を提供します。
- ② 地域医療と介護の融合を目指します。
- ③ 患者さまとその家族の立場に立った医療と介護を提供します。
- ④ 職員が健康で楽しく働ける職場を目指します。

院内感染管理個別カンファレンス



エバグリーンでのカンファレンス全体会の様子

令和元年10月4日に当院が開催幹事となって院内感染管理個別カンファレンスを開催しました。これは北多摩地域にある5つの病院が院内感染防止の質向上のためにおこなっているもので、年に4回開催されています。5病院の感染対策に従事している医療従事者たちが仕事の後に集まって病棟内を視察し、感染対策を実際に見てその達成度を評価します。

今回は田無病院にある4つの病棟のうち中央2階と東の2病棟を回りました。その後の全体会では講評と中央2階病棟の感染コントロールチーム所属ナースが陰部洗浄ボトルの扱いについて報告を行いました。



内科・感染対策委員長
清水 孝一

院内感染(医療介護関連感染とも称します)は医療機関内で生じた感染症のことを意味します。入院患者さんでは「入院後48時間」を目安として院内で生じた感染か、もともと病院外ですでに感染していたものを区別しています。院内感染は医療従事者の手を介して広まることが多いので、処置の前後で手をきれいにすることや手袋やエプロンの正しい着用が求められます。さらに手すりやベッド周囲の清掃、汚物処理も重要な感染対策です。ただし100%の感染対策実施は理想ではありません。田無病院では今回のようなカンファレンス、施設間相互の研修体制を積み上げて院内感染対策をより実効的なものにするように感染対策チーム(ICT)を中心に地道な活動を行っています。院内で名札に「ICT」のピンバッジをつけた職員を見かけたら彼らが感染管理の中心メンバーです。ぜひお見知りおきを!



NEW 新任常勤医のご挨拶



整形外科
くるた よしひろ
来田 吉弘 医師

はじめまして。
令和元年10月に当院整形外科に入職しました来田 吉弘(くるた よしひろ)と申します。
昭和63年に大学を卒業し大学病院から医局関連病院まで9つの病院で、広く整形外科領域を研修してきました。厳しくも優しい先輩方にご指導いただき整形外科全般を見ることができるようになりました。大学時代は股関節診に属していました。
この度、ご縁があって田無病院で働かせていただくこととなりました。
「自分の手で食べ、自分の足で歩く」を目標に少しでも皆様のお役に立てればと思っていますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

整形外科
外来診療

毎週 火曜日 午前(9:00~11:30)・金曜日 午後(14:00~16:00)
整形外科全般、特に股関節疾患が専門です。

TOPIC

回復期 QOL 向上委員会 田無病院まつりに参加!

回復期リハビリ病棟(東棟)では、皆さんで中庭のバラやハーブでドライフラワーを作り、それらを利用して『香りの石けん』を製作しました。



皆さんで力を合わせて作った
手作りの販売ブース



売り子さんも
皆でやりました☆



表情も輝いています。



QOL 向上委員会とは...

QOLとは「Quality of Life = 生活の質」を意味しています。QOL 向上委員会では、この「生活の質」の向上を目指しています。生活の中に「やりがい」や「目的」を持つ事はさまざまな研究で寝たきりや認知症を予防する効果が認められています。

QOL 委員会では患者さん方が退院後の生活の中にやりがいのある活動を持てるようにするため入院中から様々な活動を行っています。単なるイベントではなく、人のために考え役に立てる事を余暇時間に行えるよう援助しています。(QOL サトウ)

